

研究科間協定留学

法学研究科

法学研究科は以下の大学と協定を結び、協定留学を実施しています。
留学先機関の授業料は原則として免除されます。

国・地域名	大学名	出願言語	募集人数	応募要件					
				GPA	語学要件			留学生	備考
					英語 (いずれかを満たすこと)	現地語	スコア証明書		
台湾 Taiwan	国立台湾大学法律学院 NATIONAL TAIWAN UNIVERSITY, COLLEGE OF LAW	Chinese	2					留学希望者は大学院事務室に問い合わせること。	注2
中国 China	南京師範大学法学院 THE LAW SCHOOL OF NANJING NORMAL UNIVERSITY	Chinese	3					留学希望者は大学院事務室に問い合わせること。	注1
ドイツ Germany	バイロイト大学法経済学部 UNIVERSITY OF BAYREUTH, Faculty of Law, Business & Economics	German	2					留学希望者は大学院事務室に問い合わせること。	注2 注3

注1 募集人数は本学法学部・法務研究科からの参加人数を含む。
注2 一部、英語による科目もあり
注3 募集人数は本学法学部からの参加人数を含む。

政治経済学研究科

政治経済学研究科は以下の大学と協定を結び、協定留学を実施しています。
留学先機関の授業料は原則として免除されます。

国・地域名	大学名	出願言語	募集人数	応募要件					
				GPA	語学要件			留学生	備考
					英語 (いずれかを満たすこと)	現地語	スコア証明書		
アメリカ USA	デューク大学アジア太平洋研究所 DUKE UNIVERSITY, Asian/Pacific Studies Institute	English	1~2	—	TOEFL-IBT100 IELTS (アカデミック・モジュール) Overall Band 7.0	—	○	○	注1 注2

注1 語学要件は、応募書類提出時に、上記の点数に達していない場合でも応募可能。
注2 出願時には必ず大学院事務室に確認すること。

経営学研究科

経営学研究科は以下の大学と協定を結び、協定留学を実施しています。
留学先機関の授業料が発生する協定校と免除される協定校があります。

国・地域名	大学名	出願言語	募集人数	応募要件					
				GPA	語学要件			留学生	備考
					英語 (いずれかを満たすこと)	現地語	スコア証明書		
イギリス UK	カーディフ大学 カーディフビジネススクール CARDIFF UNIVERSITY, CARDIFF BUSINESS SCHOOL	English	若干名	—	研究者として英語で ディスカッションが できる者	—	○	○	
	サセックス大学ビジネス・ マネジメント・経済学部 SCHOOL OF BUSINESS, MANAGEMENT AND ECONOMICS, UNIVERSITY OF SUSSEX	English	若干名	—	研究者として英語で ディスカッションが できる者	—	○	○	
オーストラリア Australia	南オーストラリア大学 ビジネススクール UNIVERSITY OF SOUTH AUSTRALIA BUSINESS SCHOOL	English	2	—	研究者として英語で ディスカッションが できる者	—	○	○	
韓国 Korea	ウソン大学 ソルブリッジ国際経営大学院 【ダブルディグリー】 WOOSONG UNIVERSITY Solbridge International Graduate School of Business	English	5 (交換型若 千名)	—	英語能力を有する者	—	○	○	注1 注2 注4
中国 China	中央財経大学商学院 Graduate School of Business, CENTRAL UNIVERSITY OF FINANCE AND ECONOMICS	English or Chinese	2	—	原則として TOEIC700以上	—	○	○	注1
ドイツ Germany	オスナブリュック応用科学大学 経営管理・社会科学部 The Faculty of Business Management and Social Sciences, OSNABRÜCK UNIVERSITY OF APPLIED SCIENCES	English	2	—	原則として TOEIC750以上	—	○	○	注1 注2
ニュージーランド New Zealand	マッセー大学 MASSEY UNIVERSITY	English	若干名	—	IELTS 6.5 (no band less than 6.0), TOEFL 575 (TWE 4.5), TOEIC 800相当以上。研究者と して英語でディスカッションがで きる者	—	○	○	
マレーシア Malaysia	マレーシア工科大学ラザック・ ファカルティ・オブ・テクノロジー・ アンド・インフォマティクス 【ダブルディグリー】 UNIVERSITI TEKNOLOGI MALAYSIA, Razak Faculty of Technology and Informatics	English	若干名	—	英語能力を有する者	—	○	○	注1 注2 注3
フランス France	オーデンシア・ビジネススクール AUDENCIA BUSINESS SCHOOL	English	5	—	原則として TOEIC700以上	—	○	○	注1 注2
	国立レンヌ第一大学経営学院 IGR-IAE de Rennes UNIVERSITÉ DE RENNES 1	English	5	—	原則として TOEIC700以上	—	○	○	注1 注2
	トゥールーズ第一キャピトル大学 経営管理大学院 TSM Toulouse School of Management, UNIVERSITÉ TOULOUSE 1 CAPITOLE	English	5	—	原則として TOEIC785以上	—	○	○	注1 注2

注1 大学院学生の他、大学院進学が確定している学部4年生も出願可。
注2 博士後期課程は研究者としての留学も可。
注3 ダブルディグリー・プログラムのため、学位取得が義務付けられる。本学でマレーシア工科大学の授業が集中講義形式で行われるので、それに出席できること。
(集中講義は、9月から12月の間で2~3科目、1科目につき連続した土日×2週で実施。)
履修科目対応表を参考に、本学とマレーシア工科大学の修了単位数を満たすように履修する必要がある。パンフレット・履修科目対応表は、大学院事務室で配布。
注4 ダブルディグリー・プログラムのパンフレットは、大学院事務室で配布。